

自然環境・住環境分野（建築デザイン人材養成履修モデル）

養成する人材

建築デザインに関する科目をバランスよく学び、将来の建築士としての専門的知識を早期に高いレベルで養成。

科目区分	1年次	2年次	3年次	4年次
	科目名	科目名	科目名	科目名
全学基礎教育科目	STEAM科目 ユニバーサル科目 等 32単位			
理工共通基礎科目	データサイエンスのための微積分Ⅰ [2] データサイエンスのための線形代数Ⅰ [2] データサイエンスのための微積分Ⅱ [2] データサイエンスのための線形代数Ⅱ [2] 基礎プログラミング[2] 基礎物理学[2] 基礎化学[2] 基礎地学[2] 理工学英語[2] フレッシュマンセミナーⅠ [2] フレッシュマンセミナーⅡ [2]			
理工社会実装教育科目	社会実装セミナーⅠ [2]	社会実装セミナーⅡ [4]	社会実装セミナーⅢ [2]	社会実装セミナーⅣ(卒業研究、課題探求型長期インターンシップ、海外留学)[8]
専門人材教育科目 (基礎科目)		理工グローバルコミュニケーション [2] 自然環境・住環境Ⅰ [2] 自然環境・住環境Ⅱ [2] 建築デザイン概論[2] 住環境基礎[2] しまね建築学[2] 日本建築史[2] 建築設計製図Ⅰ [2](建築士必須) デザインCAD[2](建築士必須) 現代建築論[2](建築士必須) 建築計画学[2](建築士必須) 住環境工学Ⅰ [2](建築士必須) 建築構造基礎[2](建築士必須) 建築構造力学Ⅰ [2](建築士必須)	西洋建築史[2] 都市計画論[2](建築士必須) 建築設備学Ⅰ [2] 建築構造計画学[2] 建築材料学[2](建築士必須) 木造建築と木材[2]	
専門人材教育科目 (発展科目)		住環境工学Ⅱ [2] 建築環境実験・フィールドワーク [2] 建築構造力学Ⅱ [2] 建築構造実験・フィールドワーク [2]	風土と住まい[2] 景観論[2] 建築設計製図Ⅱ [2](建築士必須) 建築設計製図Ⅲ [2] 建築・都市空間論[2] 建築設備学Ⅱ [2] 構造・耐震設計学[2] 建築施工学[2](建築士必須) 建築法規[2](建築士必須)	